

マダイの中間育成

中田祐二・木村基文・本永文彦・仲村伸次・真境名真弓

1. 目的

種苗生産された 25 mm マダイ種苗を養殖用に 50 mm まで中間育成し配布する。

2. 方法

種苗生産で生産された平均 25 mm の種苗を 100 m² 水槽に收容し、日令 57 で、200 m² 水槽 2 槽に分槽し(表 1)、さらに日令 68 ~ 71 で 50 m² 水槽 8 槽に分槽した(表 2)。

餌は配合餌料アルテック K-2、K-3、K-4、うみひめ後期 P-1・P-2、ピアゴールド 1 号、マダイ EP1 号・2 号(丸紅飼料社製)を体長に合わせ順次給餌した。又、ビタミン類の栄養強化として健魚-S (バイエル社製)を配合餌料に混ぜ給餌した。

3. 結果

中間育成の結果は表 1 の通りとなった。

日令 73 頃にビブリオ症と思われる大量斃死があり、餌止めの後、OTC の経口投与を 6 日間おこなった。斃死は一旦収束したが、日令 85 日頃に再び斃死が増加し、滑走細菌症が疑われニフルスチレン酸ナトリウム浴を行った。ニフルスチレン酸ナトリウム浴は夜間に水量を 20 m² まで減らし、止水で 1.5ppm・12 時間を 3 日間行った。

中間育成開始から出荷までの歩留まりは平均 61.5 % となった。

表 1 平成 12 年度 マダイ中間育成結果 (100 m² → 200 m²)

收容場所		C-6		分槽場所		200-1	200-2
收容	月日	1月26日		月日	2月9日	2月9日	
	尾数	197000		尾数	76000	114000	
	サイズ	23.46		サイズ	34.82	34.82	
育成日数		13		育成日数		13	14
分槽	月日	2月9日		月日	2月22日	2月23日	
	尾数	190000		尾数	75000	113500	
	サイズ	34.82		サイズ	46.9	44.69	
歩留まり		96.4%		歩留まり		98.7%	99.6%

表 2 平成 12 年度 マダイ中間育成結果 (50 m²)

分槽場所	F-2	F-3	F-4	F-5	F-7	F-8	F-9	F-10	
收容	月日	2月23日	2月23日	2月23日	2月23日	2月23日	2月22日	2月20日	2月21日
	尾数	57000	13913	20586	15000	21245	20048	20600	20141
	サイズ	40	44.7	56.1	44.7	44.7	46.9	46.9	46.9
育成日数		34	27	29	33	27	29	32	37
出荷	月日	3月27日	3月20日	3月22日	3月26日	3月20日	3月21日	3月22日	3月28日
	尾数	15273	11550	16737	12233	15919	16626	16860	16005
	サイズ	74.6	71.1	67.8	70.2	67.8	67.2	67.2	70.2
歩留まり		26.8%	83.0%	81.3%	81.6%	74.9%	82.9%	81.8%	79.5%